

平成 29年度（28年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	市民と行政がともに力を発揮できるまち	評価担当	局名	総務局
	政策	参画・協働によるコミュニティの再生		課(室)名	広聴広報課
	施策	参画・協働の推進		電話番号	087-839-2161
	基本事業	広聴・広報機能の充実		事業実施主体	市
	事務事業	テレビ放送等広報事業		事業期間	平成 28年度～平成 35年度

【事業全体概要】

事業の概要	市政に対する関心と理解を深めるため、市政の重要施策や制度など市民生活に関わりの深い事業やイベント、ニュース、市民の多彩な活動の様子などを、市民にわかりやすく伝える番組を作成し、民放テレビやケーブルテレビ、FMラジオ放送などの広報媒体を活用して効果的に伝える。				
29年度概要	テレビ放送広報（市政・歴史） ・市政番組（3分、15分）、歴史番組（15分）、市長特番（15分）放送 ケーブルテレビ広報 ・市政情報番組等制作・放送 ラジオ放送等広報				
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務無）		

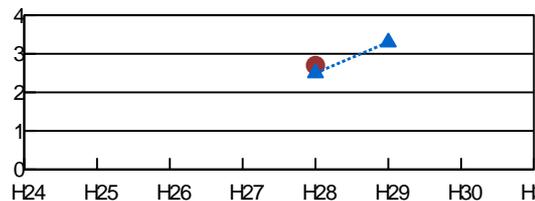
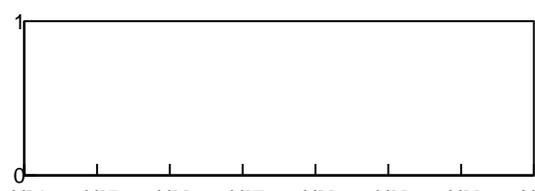
【事業の目的】

対象（何を）	市民及び周辺住民
意図（どのような状態にしたいか）	市政に対する市民の理解を促進する。また、広く高松市の魅力を発信し、高松のイメージアップを図る。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
民放テレビ広報番組制作数	本			9	19	19

【事業の成果】

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
民放テレビ広報番組視聴率【年平均】	%	目標値			2.5	3.3	3.3
		実績値			2.7		
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 市政紹介番組の平均は目標値を若干下回っていたが、歴史・文化番組の視聴率が好調であったことから、目標値を若干上回る結果となった。 		(目標達成度)					(達成度) 108.0% 35点
成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）		(目標達成度)					(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	平成 26年度（決算）	平成 27年度（決算）	平成 28年度（決算）	平成 29年度（予算）
トータルコスト	[円]	8,968	9,682	41,201	40,262
（事業費）	[円]	5,277	5,843	23,144	22,205
（職員人件費）	[円]	3,691	3,839	18,057	18,057

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
------------	---	--------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

市民生活に関わりの深い市政情報や市の歴史や文化などを、映像等を利用して効果的に伝えることができた。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

テレビやラジオなどは、市民に最も身近な広報媒体であり、市民生活に関わりの深い市政情報や本市の歴史や伝統などを、映像等を利用して伝えることは、市民の市政に関する関心と理解を高めるため効果的であることから、事業の継続が必要である。